

議 事 録

1. 会議の名称 平成30年度 第2回公民館運営審議会
2. 開催日時 平成30年3月18日(月)
午前10時～午前11時
3. 開催場所 池田市中央公民館 2階 会議室B
4. 出席者 <委員>(敬称略)
*委員長:◎ 小倉嘉夫(◎)、向田恵理子(○)、中路間美貴(○)、
副委員長:○ 永井万済美、浜野八千代、藤本幸男、前田豊子、松山洋三
藤原桂子、石田晶大
<欠席委員>(敬称略)
阪本庸広、平井和美
<事務局職員>
田淵教育長、齋藤教育部長、田上教育部次長、
阿部公民館館長、南副館長
5. 議 題 (1) 平成30年度事業報告について
(2) 平成31年度事業実施計画について
(3) その他
6. 議事内容 (1) 「平成30年度事業報告」を資料及びチラシにより報告
(2) 「平成31年度事業実施計画」を資料及びチラシで報告
・今後、新たな講座等の事業は随時追加していく予定。
・今後も関係機関や大学等との連携講座の実施や情報発信の場となるよう努める。
(3) その他

【委員からの意見・質問】

Q: 「世界文化遺産登録をめざす百舌鳥・古市古墳群」の展示、講演会の開催は、池田市と何かつながりがあるのか。

A: 特別なつながりはないが、平成28年度、「百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議」より、世界遺産を題材にした講演の開催に、講師を派遣する旨の申し出があり連携企画として講演会を開催した。今回も同じく、世界文化遺産登録を目指す百舌鳥・古市古墳群についての理解を深めるPR活動の一環として、パネル展の実施と併せて講演開催の提案をいただき連携事業として実施した。

Q：ふれあい活動発表会の観覧者数は。

A：3月8日から10日までの開催で、作品展の来館者が803人、9日の舞台発表会には189人、料理体験コーナーに12人、10日のお茶席に70人の観覧者があり、合計で1,074人の来館者があった。

Q：短期講座で30年度の講座数19が31年度では13に減っているのはなぜか。

A：30年度の数実績の数で、31年度の数講師や日程がすでに決まっている講座数で、これから決まっていく講座が増えていくので30年度並みになるかと思う。

Q：30年度の「長期講座」が31年度では「定期講座」になっているのはなぜか。

A：「長期講座」への記載誤り。

Q：アンケートは取っているのか。

A：講座終了後にアンケートをとり、今後の講座の参考にしている。

Q：市民への周知はどのようにしているか。

A：広報誌・公民館ホームページへの掲載。関係機関へのチラシ設置。市役所1階の広告モニターへの掲載などで周知している。

Q：広報誌にアンケートの意見を掲載すれば、参加者が増えるのでは。

A：広報誌掲載にはいろいろ制限があり、多くを掲載できない。
一般来館者への案内掲示をおこなっている。

Q：図書コーナーが無くなれば「絵本で子育て」はなくなるのか。

A：「絵本で子育て」は図書コーナーとの関わりのない講座なので無くならない。また、図書コーナーと連携して行っていた講座等については今後も継続できるよう検討したい。

お知らせ

- ・図書コーナー跡スペース

教育委員会の所管で展示スペースとして使っていく。

環境部の環境教育や展示スペースとしての役割も担う。

- ・4月から1年間試行的に毎月第2、4日曜日の夜間区分（18時～21時）について、申込がある場合のみ開館時間を延長する。利用申込が無ければ17時閉館とする。なお、申込期間は利用日の2か月前から10日前までとする。

7. 公開・非公開の別 公開委員会

8. 傍聴者数 0名

9. 問合せ先 池田市 教育部 中央公民館
(072-752-1111 内線444)
(072-754-6299・ダイヤル)